
図書館の一コマ

昭成

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

図書館のーコマ

【コード】

N28790

【作者名】

昭成

【あらすじ】

図書館のワンシーン。

(前書き)

ちなみに短いです。

俺には一つ、日課になっている事がある。

そして今日も、黙々と本を読んでいる少女に話しかけた。

「『おもしろき こともなき世を おもしろく』って知ってるか？」

「……いきなり意味が分からない。今日は……なに？」

「高杉晋作だよ。知ってるだろ？」

「……それは知ってる」

「でだ。下の句ってないのかね？」

「……質問の意味が分からない。……けど……『すみなすものは
心なりけり』と、続くとも言われている」

「へえ……それって、どういう意味なんだ？」

「……つまり『おもしろいかどうかは、人の心の持ち方次第』と
いうこと」

「ああ、そういうことなのか」

「……で、どうしていきなりそんな事？」

「……いや、お前は今『おもしろく』生きてるのかって思ってな。いつ来ても黙り込んで本ばっか読んでるし」

「……そう」

「で、どうなんだ？」

「……今は、少しだけ……おもしろい」

(後書き)

会話だけで進行させてみたかった……それだけだったりします。

まあ、ほのぼのした空気みたいな感じが出てたらいいなあ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2879o/>

図書館の一コマ

2010年10月16日00時18分発行